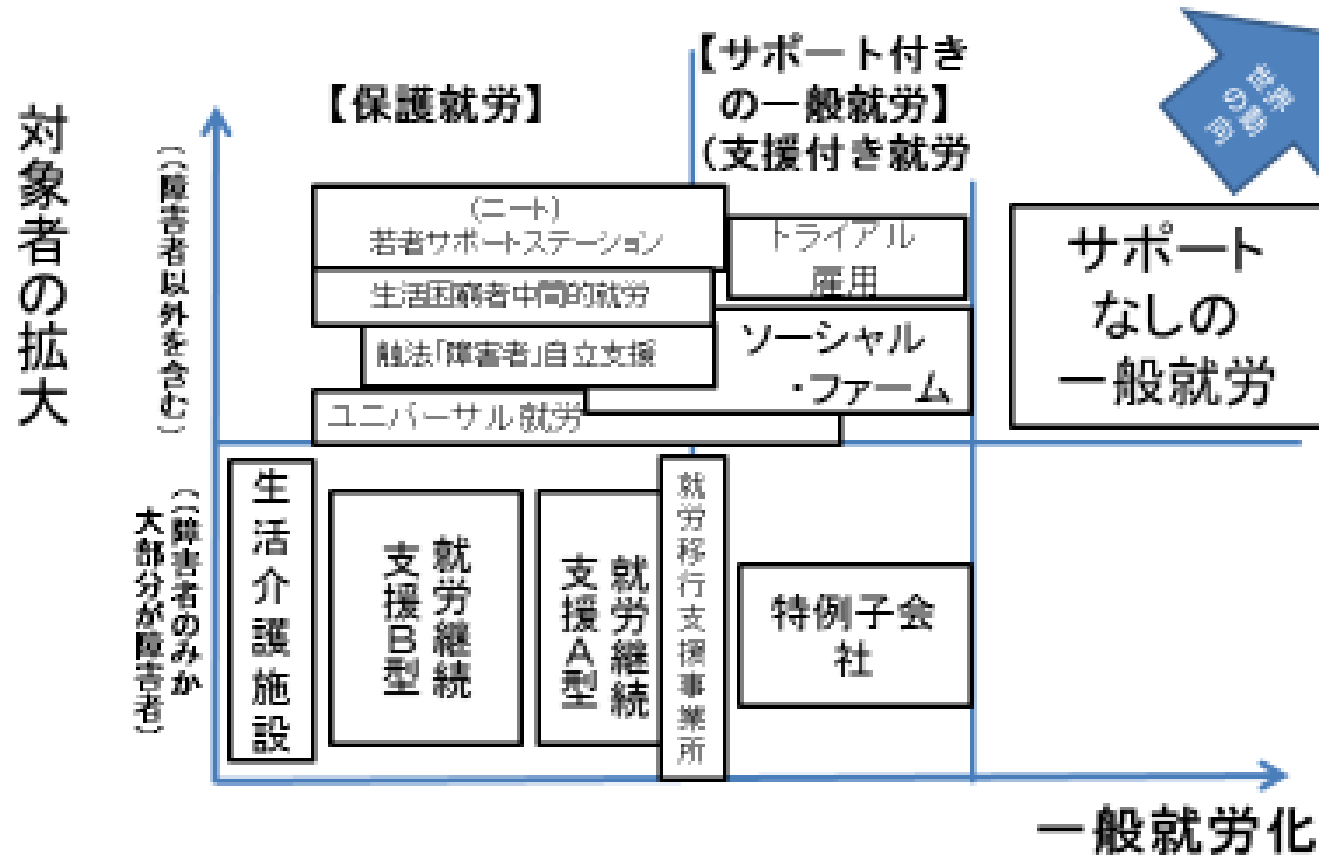


日本の障害者等就労困難者類型の位置関係

2021年12月3日
日本財団WD
プロジェクト
第1回公開連続
講演会資料
(岩田)



(注)「保護就労」、「支援付き就労」の分野には、その他、「協同労働」等、多様な形態がある。

(出所) (一社) ダイバーシティ就労支援機構作成

すべての働きづらさに対するわが国初の横断的プロジェクト

日本財団WORK! DIVERSITY (計画年度 2018～2024年度※予定)

働きづらさを抱える
多様な人々 積上集計 約1,500万人 → 重複を除き 約500万人

(※) 2022年度以降は、
確定していない。

多様な人々が働き始める社会へ

※年間20万人を想定

